

平成24年度 病害虫発生予察情報 予報第9号

平成24年8月10日
広島県東部農業技術指導所

1 発生予察情報

(1) かんきつ（8月上旬調査）

■ 適用地域：県東部

病害虫名	発生量（平年比）		防除上の注意事項																																													
	現況	予想*1																																														
黒点病	やや少	やや少	<p>■ 耕種的防除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹上またはほ場内に放置された枯れ枝は、伝染源となるので除去する。 <p>■ 農薬による防除</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 黒点病の防除剤散布後、累積降水量が250mmを超えた場合は、防除を行う。 ・ 前回の薬剤散布から1か月経過したほ場では、防除を行う。 <p>【参考】かんきつ地帯降水量（mm，気象庁観測）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>半旬</th> <th>竹原</th> <th>福山</th> <th>生口島</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>127.5</td> <td>121.0</td> <td>103.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>35.5</td> <td>62.5</td> <td>56.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>43.5</td> <td>23.0</td> <td>43.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4</td> <td>2.5</td> <td>0.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>2.0</td> <td>10.5</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>211.0</td> <td>217.5</td> <td>213.0</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>1</td> <td>1.5</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	月	半旬	竹原	福山	生口島	7	1	127.5	121.0	103.5		2	35.5	62.5	56.0		3	43.5	23.0	43.5		4	2.5	0.5	2.0		5	2.0	10.5	8.0		6	0.0	0.0	0.0		計	211.0	217.5	213.0	8	1	1.5	0.0	0.0
月	半旬	竹原	福山	生口島																																												
7	1	127.5	121.0	103.5																																												
	2	35.5	62.5	56.0																																												
	3	43.5	23.0	43.5																																												
	4	2.5	0.5	2.0																																												
	5	2.0	10.5	8.0																																												
	6	0.0	0.0	0.0																																												
	計	211.0	217.5	213.0																																												
8	1	1.5	0.0	0.0																																												
かいよう病	並	並	<p>■ 農薬による防除の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発生は、台風等の強風雨で助長されるため、強風雨前後の防除を徹底する。 ・ ミカンハモグリガの食害痕から病原菌が侵入しやすいので、ミカンハモグリガの発生が見られる場合には防除を行う。 <p>■ 銅剤散布に当たっての注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無機銅剤（コサイド剤など）の散布を行う際は、クレフノン（希釈倍数：200倍）を加用する。 ・ マンネブ剤、マンゼブ剤とは混用せず散布し、これらの剤との散布間隔は7日以上あける。 ・ 高温時に散布を行うと薬害が発生しやすいので、朝夕の涼しい時に防除を行う。 <p>■ 耕種的防除の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発病した葉や枝は伝染源となるので除去する。 ・ 強風雨で発生が増加するので、防風樹、防風ネットを整備する。 <p>■ 発生しやすい品種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネーブル、レモン、はるみなどの“かいよう病”が発生しやすい品種では防除を徹底する。 																																													
ミカンハダニ	やや多	やや多	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほ場により発生量に差があるので、ほ場をよく観察する。 ・ 基幹防除を徹底し、多発しているほ場では、早急に防除する。 ・ 合成ピレスロイド剤は天敵を死滅させることでミカンハダニを高密度にする場合があるので注意する。 																																													

病害虫名	発生量（平年比）		防除上の注意事項
	現況	予想*1	
ミカンサビダニ	並 (発生なし)	並	・ほ場をよく見回り、発生初期の防除を徹底する。 ・農薬のかかりにくい位置（裾枝、かぶり枝等）にある果実での発生に注意する。

*1 予想は、次回予報時期（9月中旬）までの予想発生量を示す。

(2) 果樹カメムシ類（8月上旬調査）

■ 平成24年7月18日付けで、県内全域に果樹カメムシ類の注意報が発表されています。詳細は、広島県HPに掲載の「平成24年度病害虫発生予察情報注意報第1号」を参照してください。

(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/84/24yosatsujyuhoutiran.html>)

■ 適用地域：県東部

病害虫名	発生量（平年比）		防除上の注意事項
	現況	予想*2	
チャバネアオカメムシ	やや多	多	*2予想は、次回予報時期（8月下旬）までの予想発生量を示す。

2 予報の根拠

(1) かんきつ（8月上旬調査）

ア. 黒点病（県東部）

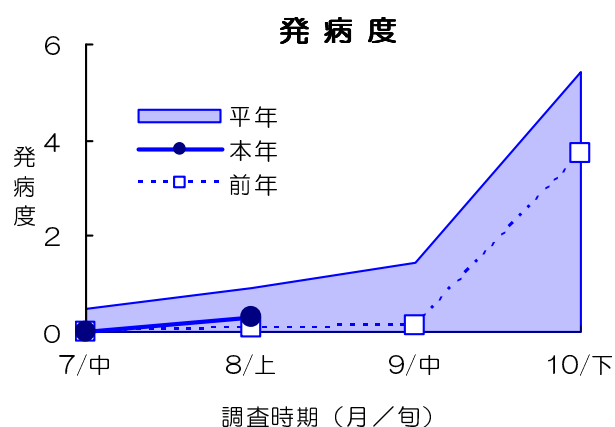
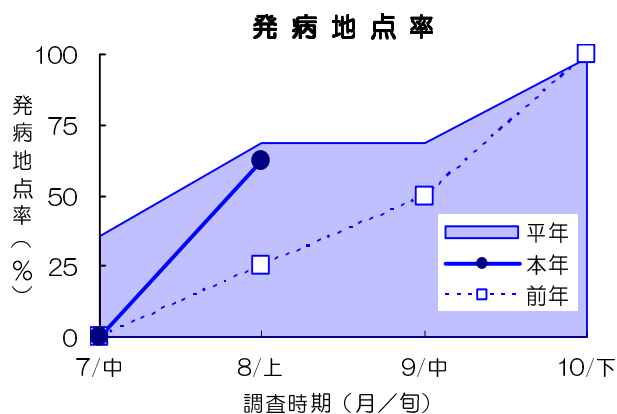
(ア) 巡回調査結果（果実調査）

平年に比べやや少ない発生であった。

(イ) 今後の気象

平年と同様に晴れの日が多く、発生に不適である。

(ウ) 調査結果の具体的数値（グラフ）



イ. かいよう病（県東部）

(ア) 巡回調査結果（果実調査）

ネーブル，レモンともに平年並の発生であった。

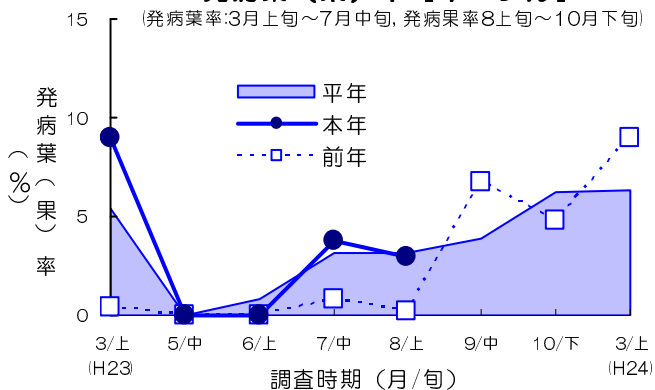
(イ) 今後の気象

平年と同様に晴れの日が多く、発生に不適である。

(ウ) 調査結果の具体的数値 (グラフ)

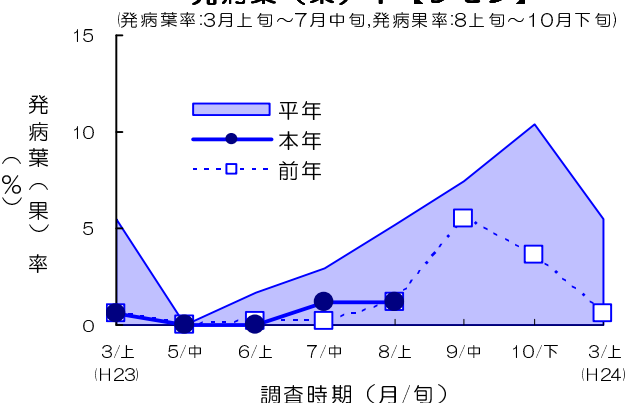
発病葉 (果) 率【ネーブル】

(発病葉率:3月上旬～7月中旬, 発病果率8月上旬～10月下旬)



発病葉 (果) 率【レモン】

(発病葉率:3月上旬～7月中旬, 発病果率:8月上旬～10月下旬)



ウ. ミカンハダニ (県東部)

(ア) 巡回調査結果 (新葉調査)

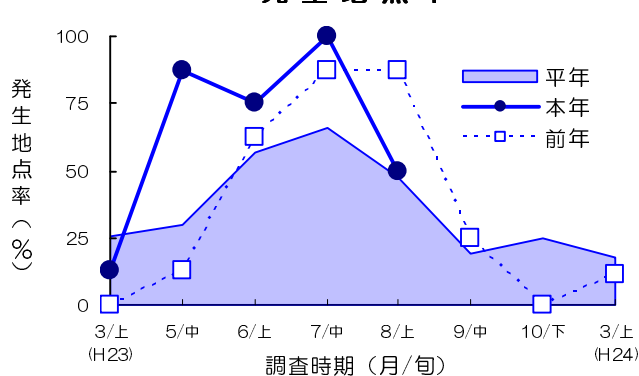
平年に比べやや多い発生であった。

(イ) 今後の気象

向こう1か月の気温は高い確率が50%と予想されており、発生に不適である。

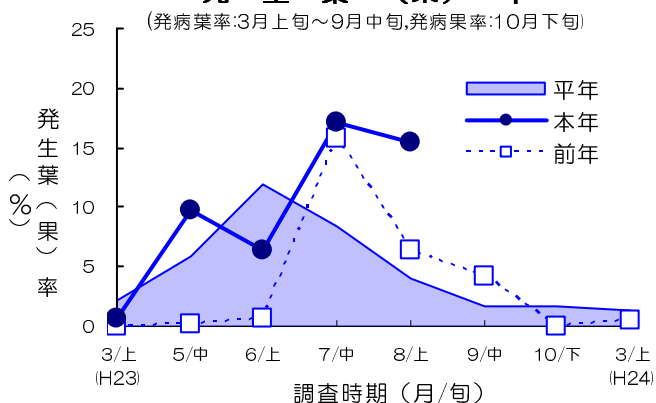
(ウ) 調査結果の具体的数値 (グラフ)

発生地点率



発生葉 (果) 率

(発病葉率:3月上旬～9月中旬, 発病果率:10月下旬)



エ. ミカンサビダニ (県東部)

(ア) 巡回調査結果 (果実調査)

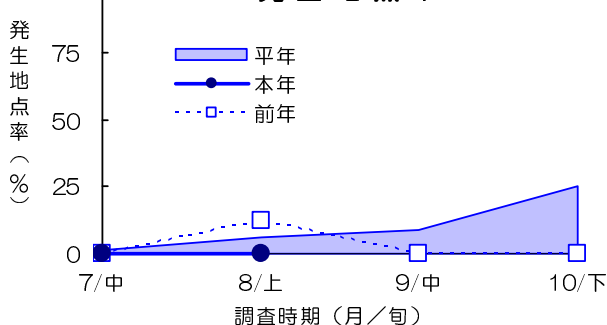
平年並みの発生であった。(発生なし)

(イ) 今後の気象

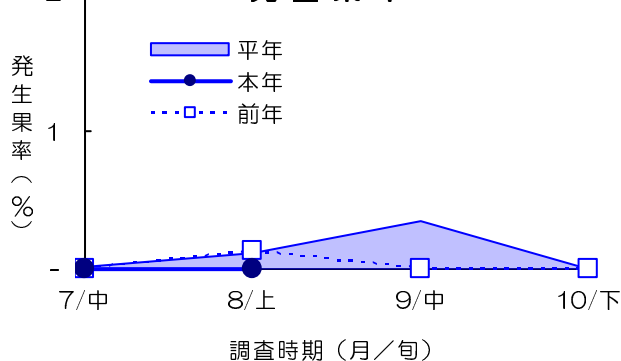
向こう1か月の気温は高い確率が50%と予想されている。

(ウ) 調査結果の具体的数値 (グラフ)

発生地点率



発生果率



(2) 果樹カメムシ類

チャバネアオカメムシ (県東部)

ア フェロモントラップ

(ア) 現地なしほ場 (世羅町本郷)

8月第1半旬までの累積誘殺頭数は、注意報を発表した平成12年、平成14年、平成16年、平成22年と同様に多発年傾向を示している。7月5半旬～8月1半旬に誘殺頭数が減少したが、平成12年、平成16年、平成22年では7月下旬にいったん減少して再び増加に転じたので、今後も発生に注意が必要である。〔累積誘殺頭数 2565.8頭 (平年 1504.0頭 平成12年 3374.0頭 平成14年 3566.4頭 平成16年 8108.5頭 平成22年 1788.0頭)〕

(イ) 現地ももほ場 (福山市神辺町)

8月第1半旬までの累積誘殺頭数は、前年に比べ多く推移している。

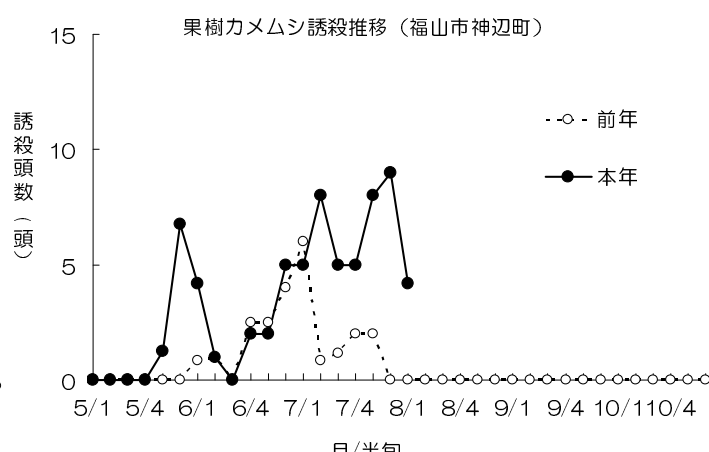
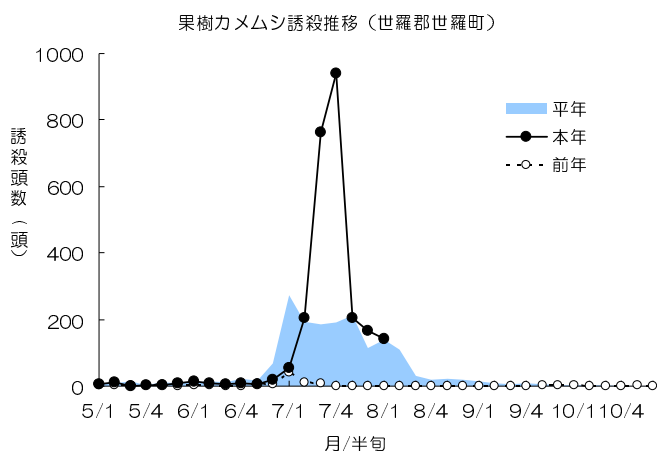
〔累積誘殺頭数 66.3頭 (前年 22.8頭)〕

イ なし被害果調査 (8月上旬)

カメムシによる被害果率は、0.5%で、過去5年の平均に比べてやや多い。

〔被害果率 0.5% (平均値 5.2%※³)〕 ※³ 被害果調査の平均値は、過去5年間の平均による。

ウ 調査結果の具体的な数値 (グラフ)



フェロモントラップ調査 (世羅町本郷)

フェロモントラップ調査 (福山市神辺町)

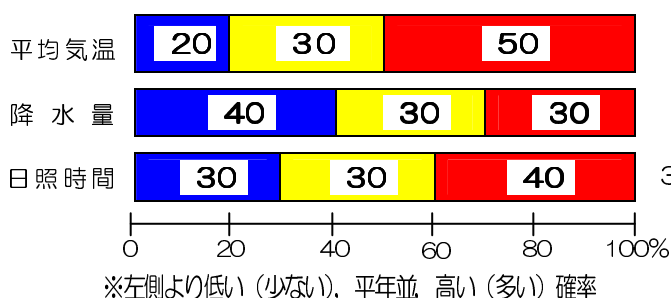
3 気象情報

■ 中国地方1か月予報 (8月4日から9月3日) 【広島地方気象台8月3日発表】

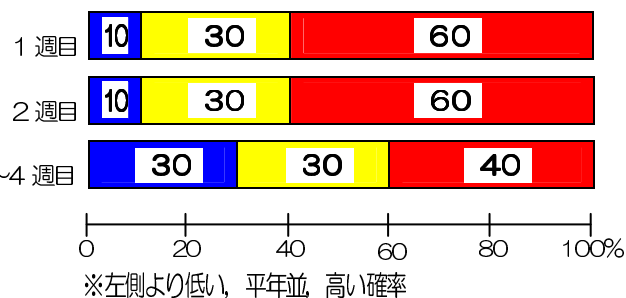
平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の気温は、高い確率50%です。週別の気温は、1週目は高い確率60%、2週目は高い確率60%です。

□向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間の各階級の確率(%)

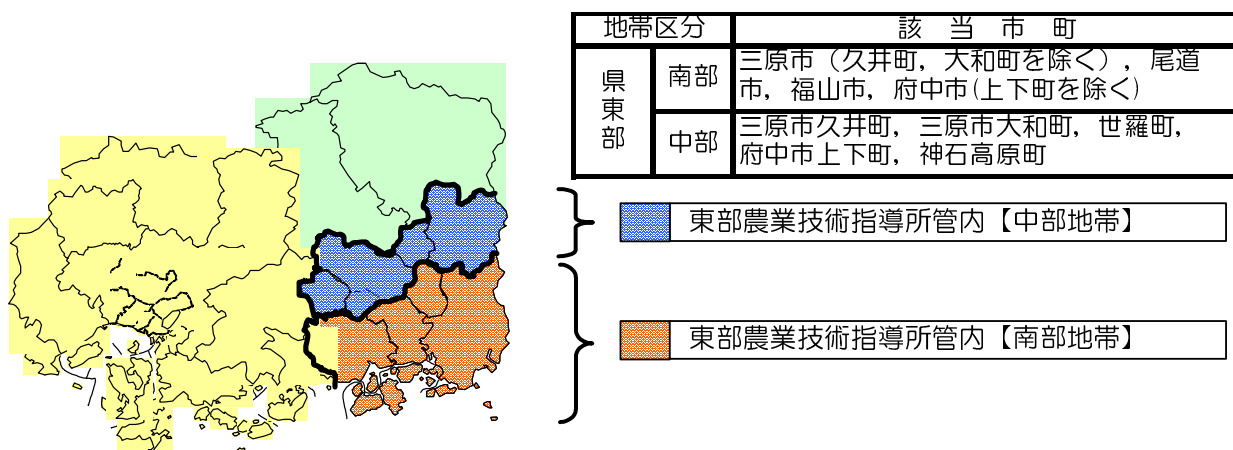


□向こう1か月の気温経過の各階級の確率(%)



4 情報にかかる用語説明等

(1) 地帯区分



(2) 平 年 値

過去10年間（平成14年～平成23年）の平均値です。

(3) 予想発生量・現況

原則として過去10年の数値をもとに気象予報等を参考にして、本年の発生量がどの程度かによって下記の5階級に区分して予報しています。

- 多 … 予想発生量が過去10年の最大値と同程度の場合を表します。
- やや多 … 予想発生量が過去10年の2～3番目に多い値と同程度の場合を表します。
- 並 … 予想発生量が過去10年の4～7番目に多い値と同程度の場合を表します。
- やや少 … 予想発生量が過去10年の2～3番目に少ない値と同程度の場合を表します。
- 少 … 予想発生量が過去10年の最小値と同程度の場合を表します。

予 想 発生量	多	やや多		並				やや少		少
過去10年間の値(多い順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

なお、現況欄についても予想発生量と同様の方法によって現時点の発生状況を5階級に区分し、表記しています。

(4) 平均発病度【かんさつ 黒点病】

平均発病度が0の場合は、発病が無く、数値が高くなるほど、発病果実が多くなり、果実ごとの発病程度が甚だしいことを示します。

5 その他の情報

(1) 農薬危害防止運動の実施について

広島県では6月1日から8月31日までの3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。

農薬を使用する際は、使用基準を遵守すると共に周辺環境に注意し、ミツバチなどに被害が発生しないよう飛散防止に努めましょう。

また、農薬は鍵のかかる場所へ保管するなど、農薬による危害防止に努めてください。

なお、平成24年度農薬危害防止講習会は、全て終了しました。たくさんの御参加をいただき、ありがとうございました。

(2) 各種情報提供

■病害虫発生予察情報について

病害虫発生予察調査データ（フェロモントラップ及び巡回調査データ）や広島県病害虫・雑草防除基準が掲載されています。適切な病害虫防除に活用してください。

掲載場所：広島県HP「病害虫防除」

（[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [しごと・産業](#) > [農林水産業](#) > [農業](#) > 病害虫防除）

【アドレス】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/84/byougaicyuuboujyo.html>

■テレホンサービス

農業技術指導所（病害虫防除所）では、病害虫の発生状況をできるだけ速やかにお知らせするため、テレホンサービスを行っています。

気象条件により発生が大きく左右される病害虫や、ウンカ等の長距離移動性害虫の飛来状況などの情報収集に役立ててください。

地 域	電 話 番 号	対 象 市 町
尾三・福山	082-429-3032	三原市, 尾道市, 福山市, 府中市, 神石高原町, 世羅町

■メールマガジン「ひろしま県 病害虫情報お知らせメール」の配信について

広島県では、携帯電話等のメール機能を活用した農作物病害虫等の情報配布サービスを行っています。広島県HP「病害虫防除」に記載の手順で登録していただき、現場指導等に活用してください。なお、詳しい内容は、広島県HP内の「病害虫防除」で確認してください（上記参照）。

掲載場所：広島県HP「ひろしま県病害虫情報お知らせメールの配信について」

（[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [しごと・産業](#) > [農林水産業](#) > [農業](#) > 病害虫発生予察情報）

【アドレス】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/40948.pdf>

(3) 次回予察情報の発表予定

次回の病害虫発生予察情報（予報第10号）の発表予定は、8月下旬です。対象は、水稻、果樹カメムシ類です。

(4) 今回の病害虫発生予察情報に関するお問合せ先

東部農業技術指導所 病害虫防除チーム（東部病害虫防除所）

【福山市三吉町一丁目1-1, 電話 084-921-1311（内線 3810・3811）】